

本県から7件受賞

グッドデザイン賞

日本デザイン振興会は6日までに、2020年度のグッドデザイン賞を発表した。本県からは7件が受賞した。同賞を受賞した全1395件の中から独自性や提案性、審美性が特に優れたデザインが選ばれる「グッドデザイン・ベスト100」に、事業承継コンサルティングなどのサクシード（宇都宮市）の企業の合併・買収（M&A）プラットフォームサービス、ツグナラが選ばれた。
（内藤大地）

サクシード M&A サービス

「ツグナラ」ベスト100に

ツグナラは成長意欲の高い買い手企業と、後継者不在などで事業承継を希望する企業を結びつけるプラットフォーム。買い手側が企業名と会社概要を掲載し、売り手側は買い手側のデータを閲覧して売却を希望する企業の経営者と面談できる。交渉からM&Aの成立まで同社のサポートを受けられる。

売り手側が自社の情報を公開せずに利用できるのが特徴。審査委員から「サービス開始から間もないが既に複数成約が出ていること」や「他地域への知見の展開を積極的に進めていること」が評

価された。サクシードの水沼啓幸社長は「これからも次代の担い手として地域の有望な企業を掲載し、栃木から日本の地域全体を活性化させるモデルに育てていく」と話した。

グッドデザイン・ベスト100の中から選出されるグッドデザイン大賞は30日に発表される。県内関係で他にグッドデザイン賞を受賞したのは次の通り。

- カンセキ（宇都宮市）のテント「ホーボーズネスト2」▽日本プラスチック（佐野市）の塗り壁材「漆喰うましくヌレール」▽クラフトワーク（宇都宮市）の農業用ハウス「半地下式農業ハウス」▽日昇堂（日光市）のチョコレート「TENTORIC HOCOLATE」▽小平産業（小山市）のダンプロレーラ「フラッツモール型 アルミダンプロレーラ」▽小山市の地域公共交通活性化プロジェクト「小山市コミュニティバス」『おーバス』利用促進プロジェクト



「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれたM&Aプラットフォーム、ツグナラ

電子版にも写真

倉庫屋根に太陽光パネル

東京製鉄宇都宮工場 来年稼働

コスト、CO₂削減目指す

東京製鉄（東京都）は宇都宮市清原工業団地の宇都宮工場に、来年稼働する。同工場は年間約40万トンの鉄鋼製品を生産しており、年間で約1千トンのCO₂削減効果を見込む。

愛知県の田原工場では今年8月、年間発電量700万ワット時で屋根置き型として

通し。

宇都宮工場の酒井久敬工場長は「再生可能エネルギーの活用を促進し、会社として目指している脱炭素社会の実現に近づければ」と話している。

コジマ業績予想 上方修正を発表

8月期純利益3.3倍

家電量販店のコジマ（宇都宮市星が丘2丁目、中澤裕二社長）は6日、2020年8月期純利益が前年同期比3.3倍に増加する見込みを発表した。